

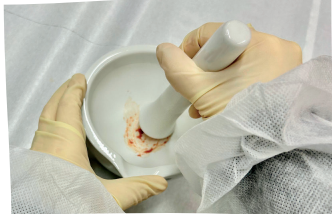
miraii 通信始めます！



発行者：一般社団法人miraii 2023年4月号 No.1

2023年度が始まり、間もなく2週間。3月に学校を卒業したり、4月に入学したり。子どもたちにとっても慌ただしい春がようやく少しずつ落ち着こうとしています。ここmiraiiでは、この春たくさんの嬉しいことがありました。

DNA抽出実験に興味津々



左が豆、右がサヤの抽出液

2023年3月28日、熊本県水俣市にある国立水俣病総合研究センターの丸本先生をお迎えして、ニワトリのレバーからDNAを抽出する実験を行いました。理科が大好きで理科の実験のために体調不良を推してでも学校へ行くリケジョのため、心行くまで堪能できるプログラムをご提供いただきました。

後日、体調の落ち着いている日にスナッピングゲンのDNAを自宅で抽出したりリケジョ。サヤよりも豆のほうがよく取れること、色の違いについても教えてくれました。とてもきれいな抽出液に、分かりやすく抽出されたDNAを写真で送ってくれました！

また、授業当日には子ども同士の交流も盛んに行われ、初対面ながらお友達ができた子も。こうした交流、大切にしたいです。

ありがたいことに、今後も丸本先生はじめ、国立水俣病総合研究センターの皆様がmiraiiの子どもたちへ出前授業をしてくださるとのこと。子どもたちともども非常に嬉しい限りです。

助成金でも嬉しいことが続いています！

2月に愛知難病救済基金様にご採択いただきました。愛知難病救済基金は、天野鎮雄さんが代表理事を務めていらっしゃる、「ラジオ番組に共鳴してできた唯一の一般財団法人」です。

その愛知難病救済基金様より、法人設立資金として50万円をいただきました。

小児慢性特定疾病は、難病だけではないことからお送りをためらったりもしましたが、『まずは一年間支援を継続し報告をしてください』との温かいお言葉とともに、ご採択をいただきました。ありがとうございます。

愛知難病救済基金はリスナー・ラジオ番組に共鳴してできた唯一の財団法人です



4月に入った先日、miraiiのこどもの居場所事業に独立行政法人福祉医療機構様よりWAM助成の内定をいただきました。

1,500万円超という大きな金額に、ご採択いただくことができ嬉しい気持ちだけでなく、大きな責任とプレッシャーも生まれました。この気持ちをこの先もずっと忘れてはいけなと思っています。

そして、この気持ちを大切にしながら、小児慢性特定疾患を患った子どもたちが一人でも多く、毎日を笑顔で過ごすことができるように、病気のせいで孤独に陥り「無敵の人」を作ることがないように、社会と人との関わりを大切にしていきながら、支援に邁進していきたいと思っています。

ご採択くださり、ありがとうございます。



募集しています！

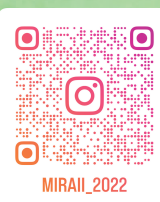
子どもたちが活動のできる場所を探しています。送り迎えや子どもの声が響いても大丈夫な場所を求めています。詳細はホームページまたはInstagramをご覧ください。

一緒に活動してくれる、医療系大学の大学生ボランティアさんを募集しています。子どもたちと一緒に話ししたり、勉強を教えたりしてもらえると嬉しいです。

お問い合わせはホームページ、メール、LINEよりお願いします。

毎月第三金曜日20:30より、おとなの居場所開催。miraiiの会員ではない小児慢性特定疾患を持つお子さんの保護者の方も、ご参加いただけます。

参加費無料。Microsoft teamsを利用します。詳細はホームページまたはInstagramをご覧ください。



一般社団法人miraii
〒467-0064
名古屋市瑞穂区彌富通4丁目30番地
第2なかくにビル401号
☎080-3617-8865
<https://www.miraii.org/>